
歯ブラシ付き大学案内 大阪歯科大「らしさ」アピール

大阪歯科大学（本部・大阪府枚方市）は、来年度入試用の大学案内パンフレットに、学校の紹介のほか、歯ブラシや、歯周病のチェックシートをつけるなど新たな試みを取り入れた。同大は「今までになかった大学案内」と自負しており、約6千部を発行した。

パンフは、入学試験要項や出願書などが、封筒ではなく、書類を入れられるしっかりしたフォルダーに入っているのも特徴。フォルダーの裏表紙には、「お口の健康は“からだのけんこう”へ」のキャッチフレーズが記されており、歯周病と予防法、歯みがきのポイントについても説明。歯周病チェックシートもあり、「冷たいものが歯にしみる」「歯磨きの最中に出血しやすい」などに該当すれば、印をつけるようになっている。

歯ブラシは付属品で、フォルダーに挟んで歯科大らしさを打ち出している。

一方、大学の歴史やキャンパス、カリキュラムや教員らの紹介は前年度より文字数を減らし、イラストや写真などを多くした。また学生らの志望動機や将来の夢、歯科大の魅力などをインタビュー形式で掲載し、学校周辺の名所やイベントなど枚方市のタウン情報も盛り込んでいる。

同大教務学生課では「健康の大切さを伝えるよう配慮した」と話している。